

日産車体株式会社
2017年度
第2四半期決算説明
(2018年3月期)



2017年11月

決算サマリー

中近東向け「パトロール(Y61)(Y62)」等の減少があったものの、北米向け「アルマーダ」、「インフィニティQX80」の増加などにより、売上台数、売上高、営業利益とも前年同期を上回る。親会社株主に帰属する四半期純利益は「リコール関連費用」45億円を計上したことなどにより、2億円の損失計上となる。

売上台数

商用車、小型バスでは台数が減少したものの、乗用車の台数が大幅に増加したことで、前年同期比10.4%増の112千台

売上高

売上台数増により、前年同期比20.2%増の2,906億円

営業利益

売上高の増加及びコスト改善により、前年同期比44.3%増の40億円

親会社株主に帰属する四半期純利益 (損失)

売上高、営業利益は増収増益となったものの「リコール関連費用」の計上により、2億円の損失計上

2017年度 第2四半期 決算 <累計>

業績ハイライト

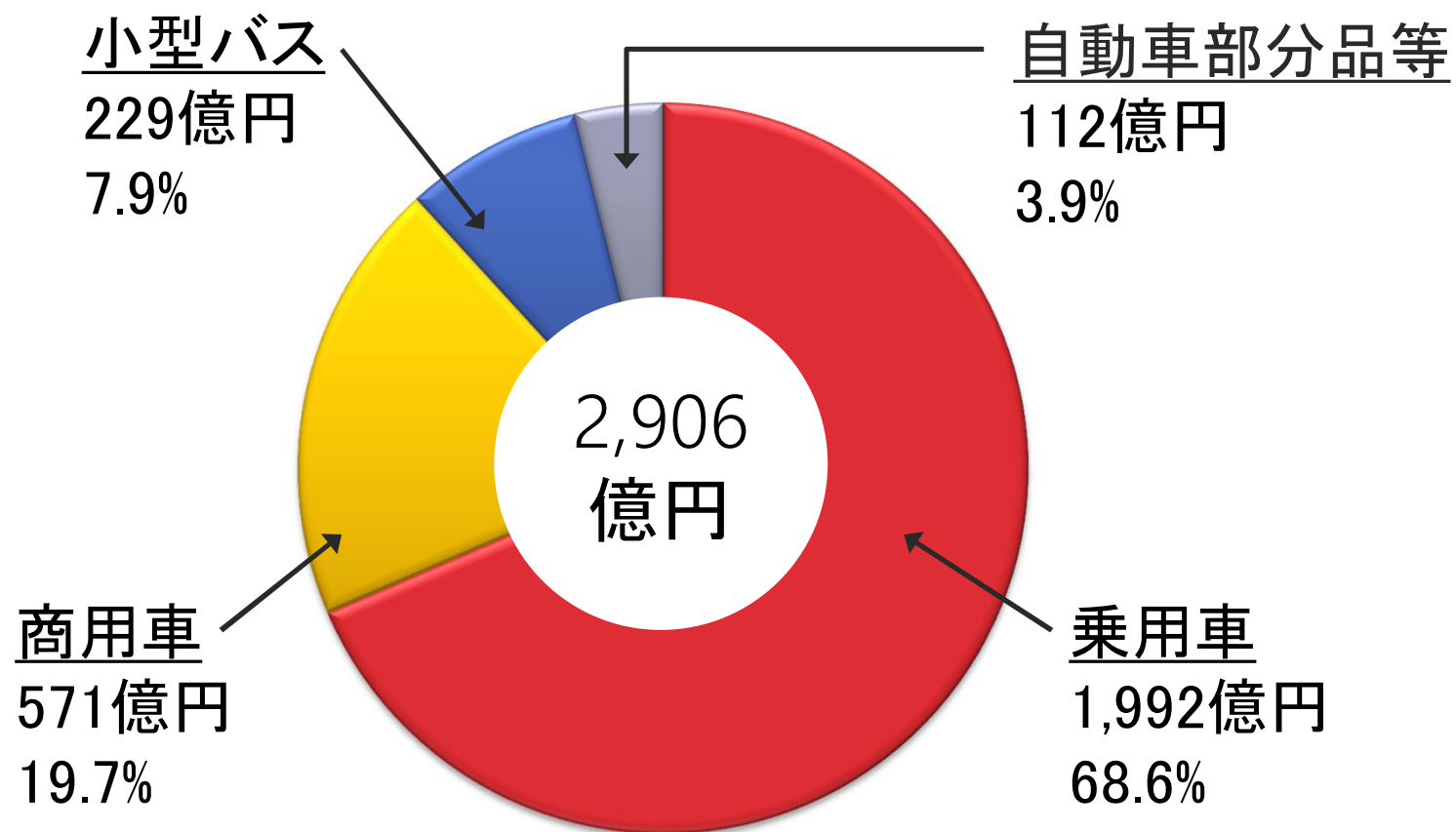
	2016年度 第2四半期 (2016/4~9)	2017年度 第2四半期 (2017/4~9)	増減額(率)		通期計画
売上高	2,418	2,906	488	20.2%	6,400
営業利益	28	40	12	44.3%	125
経常利益	30	43	12	40.6%	131
親会社株主に帰属 する四半期純利益(損 失)	13	▲2	▲ 16	-	54

単位:億円

※ 2017年11月8日に今期計画見通しを修正いたしました。

2017年度 第2四半期 決算 <累計>

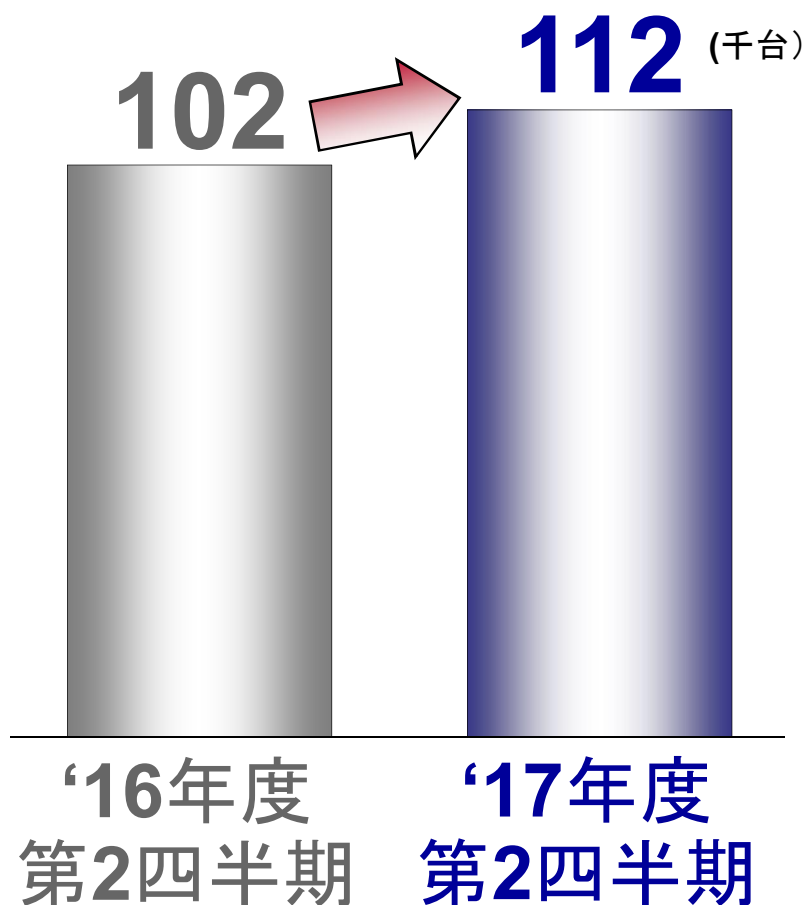
品目別売上高構成比



2017年度 第2四半期 決算 <累計>

売上台数

売上台数は前期比10.4%増の112千台

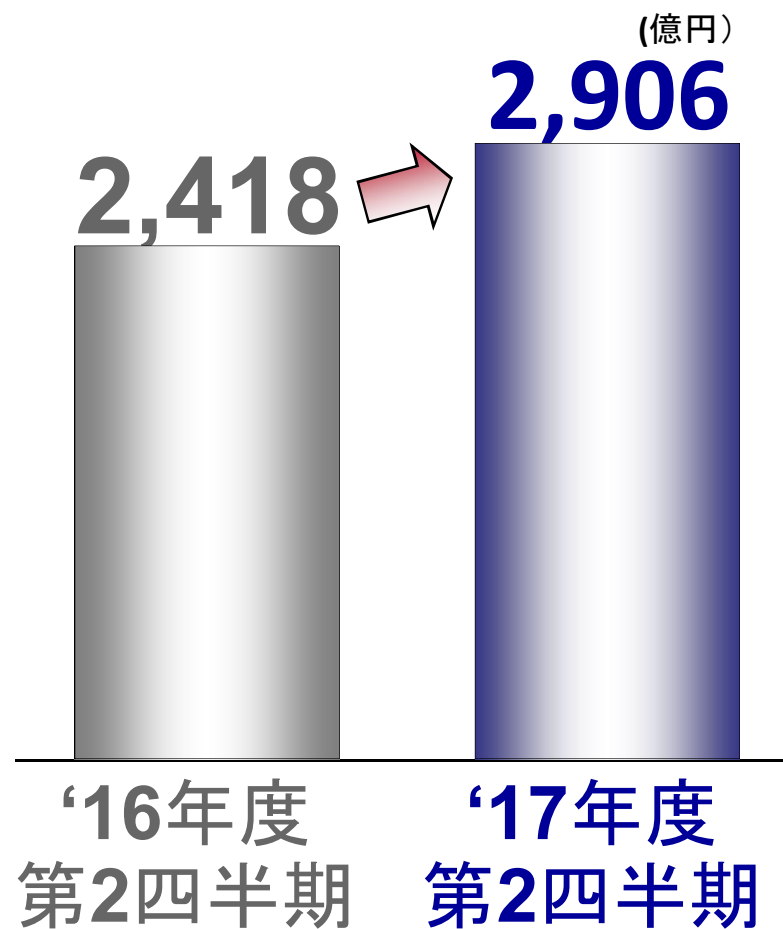


	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	48	63	32.7%
商用車	41	38	▲8.6%
小型バス	13	12	▲10.2%
合計	102	112	10.4%

2017年度 第2四半期 決算 <累計>

売上高

売上高は前年同期比20.2%増の2,906億円



ARMADA
アルマーダ



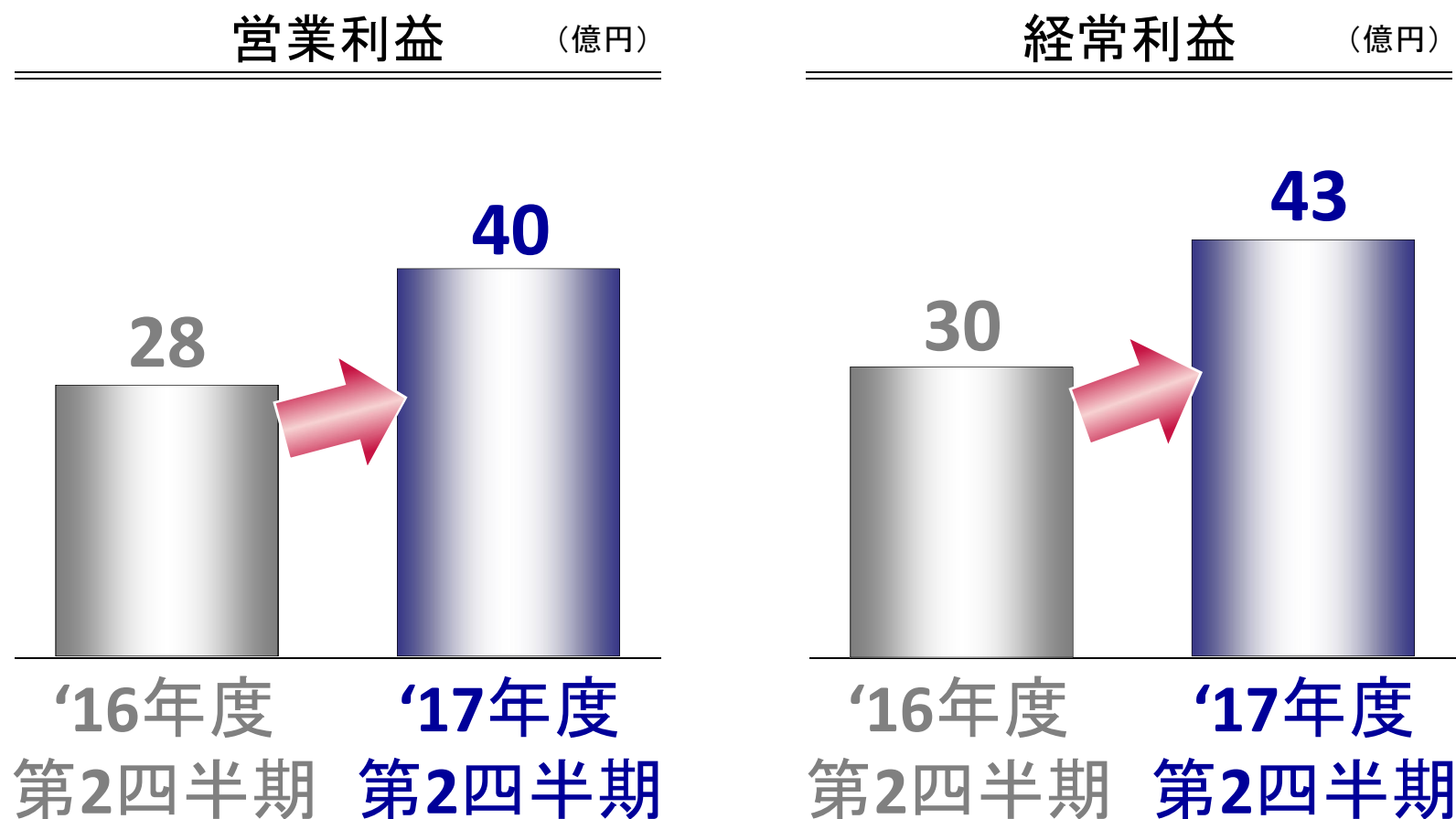
Infiniti QX80
インフィニティ QX80



2017年度 第2四半期 決算 <累計>

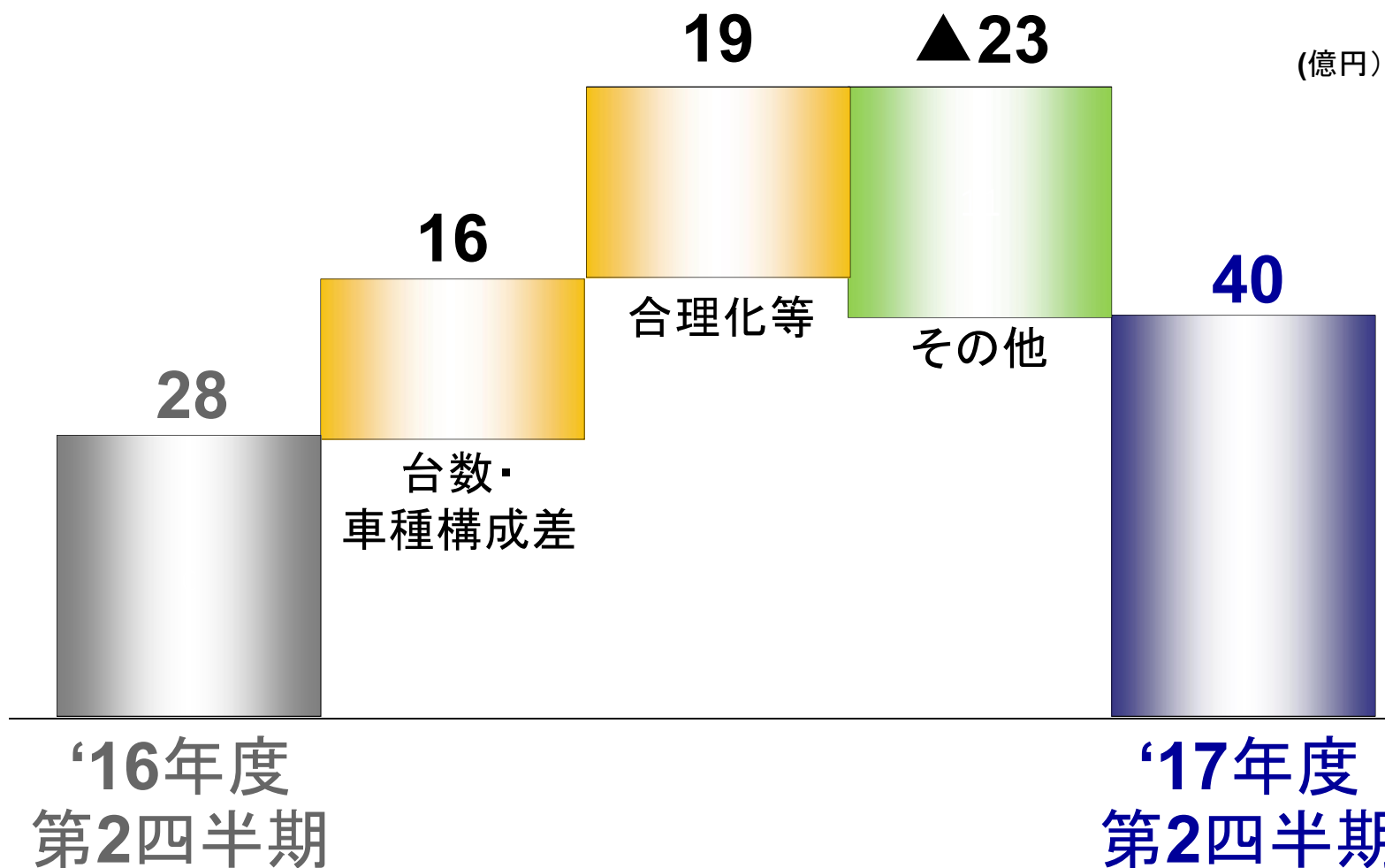
営業利益／経常利益

営業利益/経常利益とも前年同期を大幅に上回る



2017年度 第2四半期 決算 <累計>

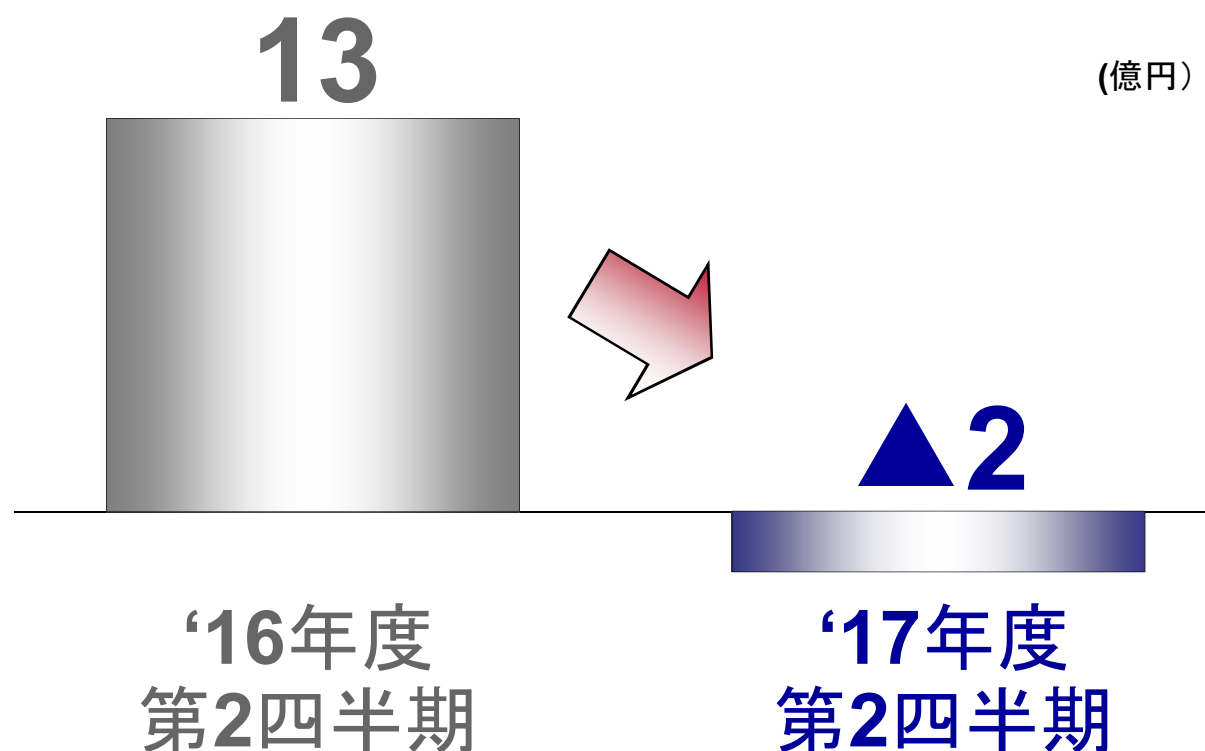
営業利益の増減要因



2017年度 第2四半期 決算 <累計>

親会社株主に帰属する四半期純利益(損失)

現在入手可能な事実と状況に基づき「リコール関連費用」45億円を特別損失に計上した結果、2億円の親会社株主に帰属する四半期純損失を計上(最終的な「リコール関連費用」は、日産自動車(株)との協議を経て確定する予定です)



2017年度 1株当たり配当金

株主還元

持続的成長に向け、継続的な安定配当を実施

